

展示会報告：原子力学会北関東支部

日時 2015. 4. 17 (金) 13:00-14:30

場所 日本原子力学会 北関東支部 若手研究者発表会
於：東海会館（在茨城県東海村）

説明者 高橋直樹（日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル研究所）
杉本 誠（日本原子力研究開発機構 那珂核融合研究所）

目的

- 本部会の活動の紹介（ポスター展示）を行い、技術士制度の理解増進を図るとともに技術士の資格取得を勧める。

内容

- 日本原子力学会の最大会員数を持つ北関東支部総会での若手研究者発表会にて、本部会の活動の紹介（ポスター展示及び説明）を行った。
- 本発表会には、多数の若手研究者、学生・院生が参加している。また発表会では優秀者の表彰が行われることから、多数の参加者があり盛況であった。
- 学生、若手研究者への説明では、技術士制度についてよく知らない方の方が多いように見受けられた。
- 今回、直接説明させていただいた方々には、技術士制度を理解いただいたものと思われる。
- 学生・院生からは、入学直後のガイダンスや大学の講義などで、技術士制度を教えてもらうと、その後大学での勉学の励みなるとの意見が寄せられた。この点、今後どのような働きかけを大学に出来るのか（あるいは出来ないのか）検討を行う必要があるかと思量。
- 若手研究者は、原子力機構からの参加者が多かった。残念ながら、技術士制度の認知は、期待しているよりも低い。この点は、原子力機構技術士会として、組織だった周知も含め、取り組むべき必要を感じた。
- 直接説明を行うことが何よりの効果があるようで、今回のように地道に、技術士制度や本部会の活動を周知することで、技術士が身近に居り、資格取得への動機付けとなる。このため今後も一層の広報活動が必要と思われる。

